

# 生物多様性講座 開催報告

## 田んぼの生物と遊ぼう！

5月30日(土) 13:00~14:30 ★ 参加人数 子ども 20名、大人 17名 ★

### 1. 田んぼの生き物の生態について

講師：ヒートアップ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・田んぼの生き物紹介：カエル類、アカハライモリ、メダカ、カダヤシ、ドジョウ、エビ、カニ、水生昆虫、貝類の説明
- ・お米と生き物のつながりのお話。  
「私たちが食べるごはん1杯分（お米約3000粒）が育つ田んぼは、オタマジャクシ35匹とトンボ1匹分の命を育てている」という解説には、子どもたちだけでなく大人からも「へえ～！」と驚きの声が上がっていました。
- ・外来種の移動制限（生きたまま移動させてはいけない生き物）の周知

### 3. 参加者の声

#### 【子どもたちより】

- ・あわあわの中に卵を産むカエルがいて、卵がオクラの種みたいでおもしろかった！
- ・ウシガエルがめちゃくちゃ大きかった！
- ・ちょっと怖かったけど、色々な生き物が近くで見られて楽しかった。ドジョウやメダカが大好きになった。

#### 【保護者の方より】

- ・オタマジャクシの見た目で見分ける種類が初めて知りました。帰り道にさっそく近所の田んぼを探してみます！
- ・オタマジャクシがカエルになれる確率が想像以上に低くてびっくりしました。人間の生活が自然に与える影響を深く考えさせられました。
- ・たくさんの生き物が減っている現状を知りました。

### 2. 田んぼの生き物観察

- ・田んぼに暮らす生き物たちを間近で見ながら、命のつながりや自然の大切さを学ぶ
- ・自宅で飼育用の生き物一匹を選ぶ
- ・飼育方法の説明

